

第3回開催内容

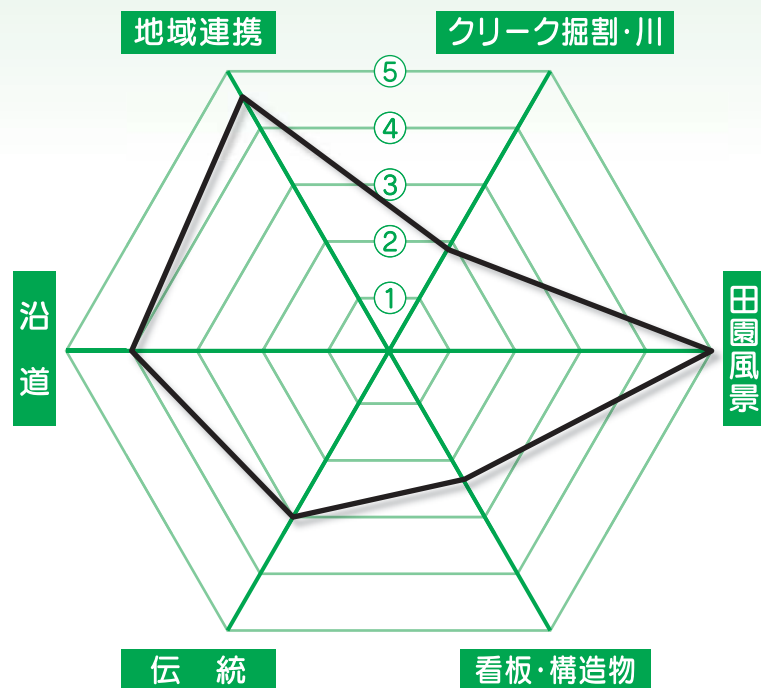
大木町をよーく考えよう

全町のまちづくり課題図をつくりそれをもとにこれからのまちのあり方を考えた。

1回目、2回目の意見をもとに6つの分野ごとに5点満点で点数をつけ発表した。

分野	町民の平均点	建築士会の平均点	中学生の平均点
クリーク・掘割・川	2.85	4	2
田園風景	3.8	3.75	5
看板・構造物	2.7	2.5	2.5
伝統	3.45	3	3
沿道	2.75	2.5	4
地域連携	4.35	4.5	4.5

中学生によるレーダーチャート(クモの巣グラフ)



第4回開催内容

大木町をどーしていこう まちのあり方を考え構想図を作成

3回までの意見をもとに「大切にするとところ」「考えていくところ」「育てていくところ」を作成発表し、この結果を生かすためにどうすれば、何が必要かを班ごとに話し合いをした。



大木町景観ワークショップ

第1回開催 平成24年2月25日

第2回開催 平成24年4月28日

第3回開催 平成24年5月26日

第4回開催 平成24年6月30日

主催/大木町議会 福岡県建築士会景観委員会 協力/大木町 福岡県建築士会

第1回開催内容

大木町をよーく見てみよう(大木町ウォッチング)

大木町を各校区事にウォッチングを行いそれぞれ良いところ、悪いところをまとめた。



第2回開催内容

大木町をよーく知ろう 景観をつくる要素学習

それぞれの班より気になる点を(場所)を3か所以上あげ優先順位をきめて発表した。

ザ・生徒会+α ① 掘のゴミ、見えないゴミ ② 伝統ある緑 ③ 残念な桜
④ 出そうな空き家 ⑤ 田園風景

A-1 ① クリークと川 ② お宮と空家 ③ 景観

A-2 ① クリーク水質悪化 ② 道路 ③ プランターの花を拡げたい
④ 看板のサビ、汚れ ⑤ 山ノ井川

A-3 ① 風景 ② 掘 ③ 山ノ井川 ④ お宮

B-1 ① クリーク水質の悪化 ② 田園風景 ③ 構造物 ④ 道路
⑤ 散乱ゴミ

B-2 ① クリークの水質悪化 ② 景観の良さ悪さ ③ 昔ながらの風景

B-3 ① 掘の水質浄化 ② 掘の景観 ③ 昔の風景 ④ 新しい風景
⑤ 耕作放棄地

C-1 ① クリーク ② 田園風景 ③ 無人 ④ 文化財との調和
⑤ 歩車分離、公園整備

C-2,3 ① 水、流水、水質 ② 緑、農業 ③ 道路